



消防団だより さかえ

第35号

発行
栄消防団
広報委員会
(栄消防署内)
電話045-892-0119

令和5年栄区消防出初式



祝 栄区消防出初式



令和5年1月7日、JR本郷台駅前の神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）にて令和5年栄区消防出初式が行われました。

今年はコロナ禍以降では初となる一斉放水が行われ、区民の皆さんの前で消防団の雄姿を披露することが出来ました。

栄区民まつり



防火防災フェア



令和4年11月5日に本郷中学校で3年ぶりに実施された栄区民まつりで栄消防署、栄消防団による合同展示が実施されました。小さなお子様を中心に、防火服、防火ヘルメットを着用し、火災現場で実際に使用する道具を手に消防車の前や、運転席で写真を撮り家族皆で楽しんでいる様子でした。同じブースで開催した「消防クイズラリー」も大盛況!用意していた1200人分の景品はイベント終了前に品切れとなりました。

翌週の11月12日にはJR本郷台駅前で開催された防火防災フェアにも大勢の方が参加されました。地震の疑似体験や初期消火作業を経験して、防火防災活動の大切さを区民の方々に体感して頂きました。



応急手当指導研修

令和4年10月9日に応急手当指導スキルアップ研修を実施しました。

消防団員は区内の火災や災害への対応だけでなく、地域での応急手当指導を実施しています。その指導を中心的に実施しているのが「応急手当指導員」の資格を持った消防団員たちです。

栄消防団では有資格者の養成だけでなく、最新の応急手当技術を身につけるためスキルアップ研修を定期的実施しています。

現在、栄消防団員の有資格者は約30人。栄区の救命率向上のため、今後も応急手当技術の向上を図ります。





消防団アプリ講習会

横浜DX戦略の一環として、消防団活動の各種報告事務にスマートフォンアプリ「消防団ワークス」を導入することになりました。

令和5年4月の市内全団運用開始に先駆けて、栄消防団は2月から先行運用を実施。その取り扱い研修が、令和4年12月9日・18日に栄区役所で行われました。アプリでは
①活動報告機能②車両点検報告機能
③資機材点検報告機能
④コミュニケーション機能が可能になり、紙による手渡しでの報告が軽減され、ペーパーレスも期待されます。



ヘリ離着陸訓練

令和4年10月17日、金井公園にて横浜市消防局のヘリコプターによる救助訓練が今年も行われました。

団員は離着陸時の風圧対策のため、着陸地点周辺のごみを拾い、放水して砂埃が舞うことを防ぎました。

離着陸時には着陸地点の周囲を取り囲み、参加団員全員で安全管理を実施しました。

間近の離着陸は何回見ても凄い迫力に圧倒されます!!
直ぐ近くに居られるのは消防団員の特権ですね!

ただ、平日の訓練なのでなかなか参加が難しいとは思いますが…
一見の価値があります!!



災害で傷つき、悲しむ人を一人でも減らすために。
消防団は、わが街を守るために、なくてはならない組織なのです。

消防団員募集中!

あなたの力が必要です。

消防団に参加しませんか。

※募集対象：18歳以上で栄区内に在住、在勤または在学されている方(性別は問いません)
外国人の方も入団できるようになりました

お問合せ先：栄消防署 総務・予防課 消防団係 ☎045-892-0119



水害対策ボート訓練

令和4年7月31日、夏真っ盛りの時期に横浜市消防訓練センター（戸塚区）にて水害対策訓練を行いました。

前段は溺れる要救助者を浮き輪を用いて引き上げる訓練、後段はゴムボートの組み立てから漕ぎ方までの過程を練習しました。

猛暑日の訓練でしたが、風水害に備えて実戦的な訓練をすることができました。



年末年始消防特別警戒

12/20~1/4



年末年始に消防団車両での巡回広報や、器具置場で災害に備え待機していました。特別警戒期間中は火災の発生がなく良い年越しになりました。

文化財防火デー訓練



令和5年1月29日、文化財防火デーに伴う消火訓練を地元住民参加協力のもと行いました。

場所は、玉泉寺（金井町、第二分団）、證菩提寺（上郷町、第四分団）の二ヶ所。

コロナの為3年ぶりの訓練だったので、団員参加率、また士気も高く、事故もなく無事に訓練を終える事ができました。

住民参加型の訓練は、消防団への理解、協力を求めるのに必要な事と思います。

今後も引き続き、文化財等を火災から守る為に、消防団は訓練を頑張ります！



玉泉寺（金井町、第二分団）



證菩提寺（上郷町、第四分団）